

**製品名: KDM5A (6A16) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe12971**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, FC 1:10-1:100
分子量	192kDa

**抗原情報**

遺伝子名	KDM5A
別名	JARID1A; Kdm5a; RBBP2; RBP2;
遺伝子 ID	5927.0
SwissProt ID	P29375
免疫原	ヒト KDM5A/Jarid1A/RBBP2 の合成ペプチド

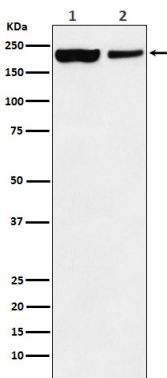
**背景**

ヒストン H3 の Lys-4 を特異的に脱メチル化することで、ヒストンコードにおいて中心的な役割を果たすヒストン脱メチル化酵素です。ヒストン H3 の Lys-9、H3 の Lys-27、H3 の Lys-36、H3 の Lys-79、H4 の Lys-20 は脱メチル化しません。トリメチル化およびジメチル化された H3 の Lys-4 は脱メチル化しますが、モノメチル化された H3 の Lys-4 は脱メチル化しません。ヒストン H3 の Lys-4 を特異的に脱メチル化することで、ヒストンコードにおいて中心的な役割を果たすヒストン脱メチル化酵素です。ヒストン H3 の Lys-9、H3 の Lys-27、H3 の Lys-36、H3 の Lys-79、H4 の Lys-20 は脱メチル化しません。トリメチル化およびジメチル化された H3 'Lys-4' を脱メチル化しますが、モノメチル化された H3 'Lys-4' は脱メチル化しません。5'-CCGCC-3'モチーフへの DNA 結合を介して特定の遺伝子転写を制御します (PubMed:18270511)。核内受容体を介した転写を刺激する可能性があります。細胞分化中の Hox タンパク質の転写制御に関与しています (PubMed:19430464)。CXCL12 などのサイトカインの転写抑制に関与している可能性があります。概日リズムの制御と概日時計の正常な周期性の維持に役割を果たします。ヒストン脱メチル化酵素非依存的に、PER1/2 およびその他の時計制御遺伝子の CLOCK-ARNTL/BMAL1 を介した転写活性化のコアクチベーターとして機能し、HDAC1 の活性を阻害することで PER1/2 プロモーターでのヒストンアセチル化を増加させます (類似性による)。MT1F などの一部の遺伝子の転写コリプレッサーとして機能し、癌細胞の増殖を促進するようです (PubMed:27427228)。

## 研究分野

-

## 画像データ



(1) HEK293 細胞溶解物、(2) マウス脾臓溶解物における KDM5A / Jarid1A / RBBP2 発現のウエスタンブロット解析。